

社会科学学習指導案

令和4年10月 第5学年 指導者 西巻 有佳子

1 単元名 わたしたちの生活と工業生産「自動車をつくる工業」

2 単元観 ※省略

3 児童の実態及び指導方針（男子17名 女子14名 計31名）※省略

4 研究との関わり ※省略

5 単元の目標

(1) 自動車の製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、自動車生産に関わる人々の工夫や努力を理解する。

調べたことを図表や文などにまとめ、自動車生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして自動車生産を支えていることを理解する。

(知識及び技能)

(2) 自動車の製造工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、問いを見出し、自動車生産に関わる人々の工夫や努力について考え表現する。

自動車生産の仕事の工夫や努力と消費者の需要や社会の変化を関連付けて、自動車生産に関わる人々の働きを考え、適切に表現する。(思考力、判断力、表現力)

(3) 自動車生産について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習課題を追究し、解決しようとする。(学びに向かう力、人間性等)

6 単元の評価規準

(1) 知識・技能

① 自動車の製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、自動車生産に関わる人々の工夫や努力を理解している。

② 調べたことを図表や文などにまとめ、自動車生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な努力や工夫をして、自動車生産を支えていることを理解している。

(2) 思考・判断・表現

① 自動車の製造工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、問いを見出し、自動車生産に関わる人々の工夫や努力について考え表現している。

② 自動車生産の仕事の工夫や努力と消費者の需要や社会の変化を関連付けて、自動車生産に関わる人々の働きを考え、適切に表現している。

(2) 主体的に学習に取り組む態度

① 自動車生産について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習課題を追究し、解決しようとしている。

7 指導と評価の計画（全7時間）

過程	時間	ねらい ○学習活動 ☆ICT活用	知	思	態	◇評価項目<方法（観点）> 〔記〕：記録に残す評価
つかむ	1	<p>●自動車の普及率や生産台数の変化、つくられる自動車の移り変わりに着目して問いを見いだす。</p> <p>○自動車の移り変わりについて考えを発表し合う。</p> <p>○どのような地域で自動車がつくられているかを調べる。</p> <p>○自動車をつくる工業について、分かったことや調べたいことをタブレット端末にまとめ、伝え合う。</p> <p>○学習して、分かったこと、気付いたことをタブレット端末の振り返りシートに入力する(☆)。</p>		○		◇自動車の移り変わりに着目して、問いを見いだしている。<ノート・タブレット端末・発言（思①）〔記〕>
	2	<p>●自動車工場の写真や円グラフをもとに、学習課題をつくり、問題解決に向けた予想や学習計画を立て、解決の見通しをもつ。</p> <p>○写真やグラフを読み取り、分かったことや疑問に思ったことから学習課題をつくり、予想や学習計画を立てる。</p>			○	◇予想や学習計画を立て、学習課題を解決する見通しをもっている。<ノート・タブレット端末・発言（態①）〔記〕>
<p>[単元の学習課題（単元を貫く問い）]</p> <p>自動車づくりにたずさわる人々は、よりよい自動車をたくさんつくるために、どのような工夫や努力をしているのでしょうか。</p>						
		○学習して、分かったこと、気付いたことをタブレット端末の振り返りシートに入力する(☆)。				
追究する	3	<p>●組み立てラインの写真や組み立て工場の人のお話などから必要な情報を読み取り、組み立て工場のしくみや工夫について理解する。</p> <p>○写真から自動車を組み立てる流れを知り、工夫を話し合う。</p> <p>○工場のお話から、組み立てについてまとめる。</p> <p>○学習して、分かったこと、気付いたことをタブレット端末の振り返りシートに入力する(☆)。</p>	○			◇必要な情報を集め、読み取り、組み立て工場のしくみや工夫について理解している。<ノート・タブレット端末・発言（知①）〔記〕>
	4	<p>●図や工場のお話から必要な情報を読み取り、自動車の部品工場の様子や関連工場と組み立て工場のつながりにつ</p>	○			◇必要な情報を集め、読み取り、自動車の部品工場の様子や関連工場と組み立て工場のつながりについて理解

		<p>いて理解する。</p> <p>○図や写真から、自動車の部品をつくる工場の働きをまとめる。</p> <p>○工場の人のお話や図から、組み立て工場の工夫や役割をまとめ、話し合う。</p> <p>○学習して、分かったこと、気付いたことをタブレット端末の振り返りシートに入力する(☆)。</p>			<p>している。<ノート・タブレット端末・発言(知①) [記]></p>
5		<p>●完成した自動車が消費者に届くまでの過程を調べ、輸送方法や現地生産など世界とのつながりについて理解する。</p> <p>○完成した自動車は、どのように消費者のもとに届くのか話し合う。</p> <p>○海外で自動車を生産・販売するようになった理由について調べ、話し合う。</p> <p>○学習して、分かったこと、気付いたことをタブレット端末の振り返りシートに入力する(☆)。</p>	○		<p>◇必要な情報を集め、読み取り、完成した自動車を世界中に届ける運輸や現地生産などの外国とのつながりについて理解している。<ノート・タブレット端末・発言(知②)></p>
6		<p>●人々の願いに合わせた自動車開発について、どのように生み出されているかを調べ、自分の考えをもつ。</p> <p>○これからの時代に合わせた自動車について話し合う。</p> <p>○自動車開発をする方の話から、消費者や社会の要望に応える自動車開発についてまとめ、話し合う。</p> <p>○学習して、わかったこと、気付いたことをタブレット端末の振り返りシートに入力する(☆)。</p>	○		<p>◇これからの人々の願いに合わせた自動車開発について調べ、自分の考えをもっている。</p> <p><ノート・タブレット端末・発言(思②) [記]></p>
ま と め る	7 本 時	<p>●これまでの学習を振り返り、自動車作りの工夫や努力に着目し、自動車を自分と結び付けて考え、気付いたことを発表する。</p> <p>○学習課題についてまとめたことや、振り返りシートをもとに、単元全体で自分だったらこうしたい、日本の自動車工業に自分ができることなどをシートにまとめ、班で話し合い、考えを深め、自分ごととして考える。</p> <p>○単元を通して気付いたことをタブレット端末の振り返りシートに入力する(☆)。</p>	○		<p>◇自動車生産とわたしたちの生活を関連付け、気付いたことを自分ごととして表現する。<発言・タブレット端末・発言(思②) [記]></p>

<p>[本時の学習課題] (めあて)</p> <p>自動車づくりの工夫や努力に着目し、自動車を自分と結び付けて考え、気付いたことを発表し合おう。</p>	
--	--

8 本時の展開 (7/7時間目)

(1) ねらい

ICTを使用して、単元を通しての振り返りを行い、班で共有し合うことで、自動車を自分と結び付けて考え、自分ごととして捉えることができるようにする。

(2) 準備

教科書 ノート タブレット端末

(3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する児童の意識 ☆ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する児童への支援 ◇評価項目<方法(観点)>
導入 5分	1 単元の学習内容を振り返る。 ○振り返りシートを使って、これまでに学習した内容を振り返る。 ・組み立て工場について、関連工場について、輸送の方法、新しい自動車の開発について復習しよう。	○学習内容の振り返りは、時間がかからないように、短い言葉で要点だけをまとめるように教師が振り返りシートを用意して支援する。
<p>[本時の学習課題] (めあて)</p> <p>自動車づくりの工夫や努力に着目し、自動車を自分と結び付けて考え、気付いたことを発表し合おう。</p>		
展開 ① 10分	2 単元を通して、自分で考えたこと、気付いたことなどを振り返る。 ○タブレット端末の振り返りシートを見て、今までの自分の振り返りを参考に、単元全体を通して自分が気付いたことなどを自分ごととして振り返る。 ・自動車一台のために、様々な工夫や努力があることを初めて知った。日本の自動車の素晴らしさをもっとアピールして世界に広めたい。 ・自動車は、自分の将来に必要なものだと思うので、環境にやさしい自動車を買って乗ってみたい。 ・日本の自動車の素晴らしさが分かったなので、これからも世界の人々にた	◎自分ごととして捉える際に、学習した内容の中で、自分だったらこうしたい、日本の自動車工業に自分ができることは何かなど視点をはっきり示してから、振り返りシートに記入させる。 ◎単元を通しての振り返りが、自分ごととして捉えられるように、振り返りシートにある今までの授業のめあてや振り返りを見ながら取り組めるようにする。 ●自分ごととしての捉えが難しい児童には、学習したことをもとに、自動車についてどんなことを思ったか、自分の考えを書くように助言する。 ◇自動車を身近なものとして考え、自分ごととして表現している。 <発言・振り返りシート(思②)>

	<p>くさん乗ってもらえるように、安全で誰もが便利だと思える自動車をつくってほしい。つくってみたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車は、生活に必要なものなので、これから、もっと安くて安全で、環境によいものを研究して生み出したい。 ・日本の素晴らしい技術で、自動車をたくさん売って、日本の利益になるようにしたい。 ・太田市にあるスバルは、自動車をたくさん売ること、太田市に利益をもたらすので、大事にしていきたい。 ・ガソリンが必要のない、クリーンな自動車をつくってみたい。 <p>○タブレット端末で振り返りを行う(☆)。</p>	
<p>展 開 ② 10 分</p>	<p>3 振り返ったことを班で話し合い、共有し合う。</p> <p>○4～5人の班になって、自分の考えを発表し、友達に感想を言ったり質問をしたりして話し合う。</p>	<p>◎自分ごととして捉えた考えを、ICTを使った振り返りシートを使って班で話し合い、友達の考えを知り、自分の考えを深める。</p> <p>○話し合いが活発になるように、発言した児童に対して必ず感想や質問をするように助言する。</p>
<p>展 開 ③ 10 分</p>	<p>4 班で話し合ったことを全体で共有する。</p> <p>○班だけでなく、クラスのみならずにも発表する。</p>	<p>○自動車とは、自分の将来にとってどう必要かという考えから、日本全体、または地元の太田市にとってどんな存在かまで広げて考えられるように発問する。</p>
<p>ま と め ① 5 分</p>	<p>5 友達と話し合っただけで思ったことや気付いたことを振り返る。</p> <p>○今日の授業で思ったことをまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達も自分と同じように、環境を考えた自動車に乗りたいと思っていることがわかった。 ・みんな日本の自動車はすごいと思っていることが分かった。これから、自動車に乗るのが楽しみになった。 ・太田に自動車工場があることは、大事な収入源になっていることに気付いた。これからも頑張りたい。 	<p>○今日の授業のように、学習したことを自分のこととして考えることが大切だということを伝えるようにする。</p>

ま と め ② 5 分	6 単元を通した学習内容のまとめをする。 ・自動車づくりにたずさわる人々は、お客さんの願いに合わせた自動車をつくろうと多くの工夫をしたり、環境を考えたものを生み出そうと努力をしたりしている。 ・わたしたちが、ふだん乗っている自動車には、多くの工夫や努力が詰まっている。	○単元の学習課題に対するまとめができるように、毎時間の振り返りシートを参考にするよう伝える。
----------------------------	--	--

(4) 板書計画

<p>めあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 自動車づくりの工夫や努力に着目し、自動車を自分と結び付けて考え、気付いたことを発表し合おう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; min-height: 100px;"> ICTにある振り返りシートの 拡大図 </div>	<p style="text-align: center;">～みんなの意見～</p> <p>自分の気付き</p> <p>①自分だったらこうしたい</p> <p>②日本の自動車工業に自分ができることは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車一台のために、様々な工夫や努力があることを初めて知った。日本の自動車のすごさをもっとアピールして世界に広めたい。 ・自動車は、自分の将来に必要なものだと思うので、環境にやさしい自動車に乗ってみたい。 ・日本の自動車の素晴らしさが分かったので、これからも世界の人々にたくさん乗ってもらえるように、安全で誰もが便利だと思える自動車をつくってほしい。つくってみたい。
--	---